

経営方針

世界中の人々の健康で豊かな生活に貢献する

健康経営の推進方針

第一三共グループの企業理念およびビジョンの実現に向けて会社と従業員が共に成長を遂げるためには、従業員の心と体の健康・安全が不可欠であり、第一三共グループは、全ての従業員が安全に就業し、健康を保持・増進するための環境づくりに積極的に取り組む。

目標：2030年度

健康投資

健康投資策の取組み状況に関する指標

従業員等の意識変容行動変容に関する指標

健康関連の最終的な目標指標

KGI

健康経営の目標

1次予防 (生活習慣、メンタルヘルス向上)

生活習慣・運動習慣の改善
禁煙啓発、禁煙外来補助
エンゲージメント支援、ストレスチェック
労働時間施策、休暇促進施策

DS Well-Being 施策
参加率・満足度

Walking & My Well-Being
参加率・満足度

禁煙プログラム
参加率・達成率

ストレスチェック回答率

ミクワメ回答率

セルフケア・ラインケア受講率

労働時間eラーニング受講率

DSけんしん受診率

特定保健指導実施率

二次健診受診率

重症化サポート実施率

がん再検査受診率

口腔健診受診率

職場復帰支援制度の運用
両立支援制度の充実

職場リスクの低減

生活習慣の改善割合
睡眠/食事/運動/飲酒/

平均歩数8000歩以上の
従業員比率向上

DS Well-Beingイベント
チーム参加数

セルフケアの向上

健康管理時間540時間
超過者ゼロ

有給休暇取得率の
継続的な維持向上

早期発見・早期治療

復職意欲の向上

安全意識の向上

有所見者率改善
(血圧・脂質・糖・肝)

喫煙率の低下

高ストレス者率の低下

周囲との関係**

がん疾患による
休職日数の低下

休職中の離職者の削減

転倒・転落
労災発生割合の低下

2次予防 (早期発見・早期治療)

DSけんしん受診、保健指導、特定保健指導、
二次健診、重症化予防対策、がん再検査、
SAS検査、口腔健診、ストレスチェック、
相談窓口

3次予防 (治療と就業の両立・円滑な復職)

職場復帰支援制度、療養休暇分割取得
柔軟な勤務形態

職場環境の改善

OHSMSの運用・定着

従業員の健康課題

健康の重点課題(グローバル共通)

- ・生活習慣病
- ・がん
- ・メンタルヘルス
- ・運動機能

アブセンティーズム改善	ウェルビーイングの向上により、 企業理念およびビジョンの実現に 貢献する <ul style="list-style-type: none"> ✓ 健康の習慣づくり、環境づくり ✓ 仕事に関するポジティブな心理状態の醸成 ✓ 安全・快適に働ける環境の確保 ✓ 従業員の生産性の向上
プレゼンティーズム改善	
仕事の活力向上*	
度数率・強度率改善	

*ミクワメウェルビーイングサーベイで測定したワークエンゲージメント
**交流、心理的安全性、支援と指導